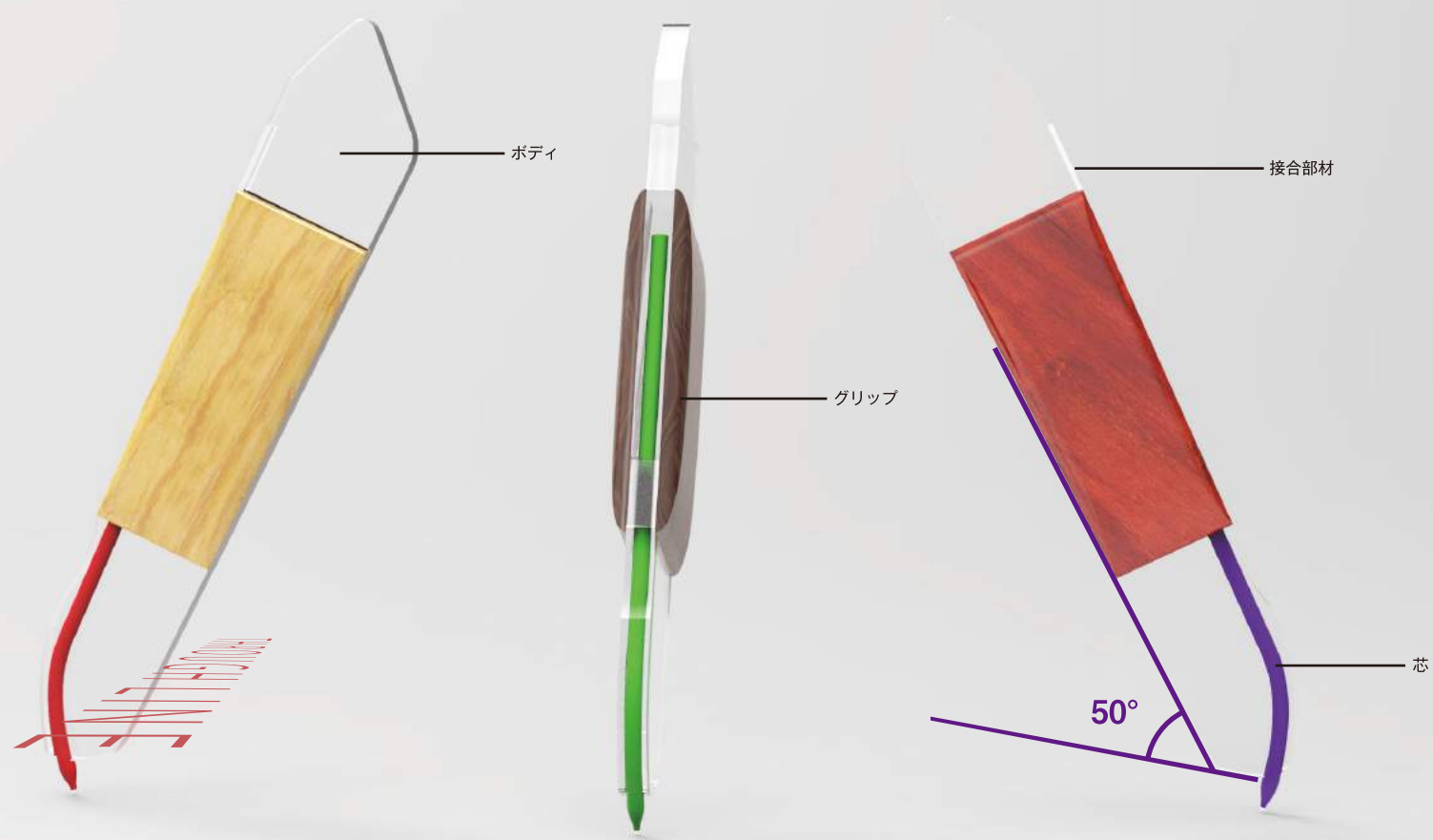




THROUGH LINE

快適な姿勢へ導く、視界がクリアなボールペン

KEY DESIGN



● 透ける

アクリルをボディの素材とし、芯を曲げることで、透明で見やすい大きな窓をつくり視界を広げ、書字行為を快適にする。

● 木のグリップ

手に持つ部分に木を取り付け、あたりを柔らかくした。また木の種類に応じて、様々な印象を与えることができる。

● 50°

この角度はインクが出やすく、良い持ち方とされている。この面が水平になることが良い持ち方の目安となる。

● 薄く小さい形

4mmの薄い構造と全長を120mmにすることで、縦の厚みを感じさせないコンパクトで携帯性に優れた形となっている。



筆記具による死角に視線を通す

左利きの人 が 書字する際に気がかりとなることが、筆記具が邪魔となり書いている最中の文字が見えなくなることだ。

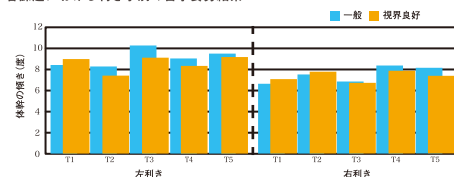
その結果手首を意図的に曲げたり、姿勢を崩して書字する人が多い現状がある。

これは透明な素材を用い、視線を通すことによって左利きの人でも快適な書字が行えるような筆記具の提案である。

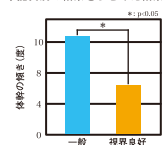
研究結果

利き手別に、視界が良好な筆記具と一般的な筆記具を使い5課題の書字姿勢を比較した。その結果、左手で書字する方が左右への体幹の傾きが大きくなり、視界が良好な筆記具を使用した方が左右への体幹の傾きが小さく、書字姿勢が良くなることが明らかとなった。

各課題における利き手別の書字姿勢結果



筆記具別の結果をまとめた結果



実験結果の一例



提案概要：左手で書字する人をメインターゲットとし、書字姿勢改善を目指す。

● 通常の筆記具の場合



視界が良くない



姿勢が悪くなる

● 提案する筆記具の場合



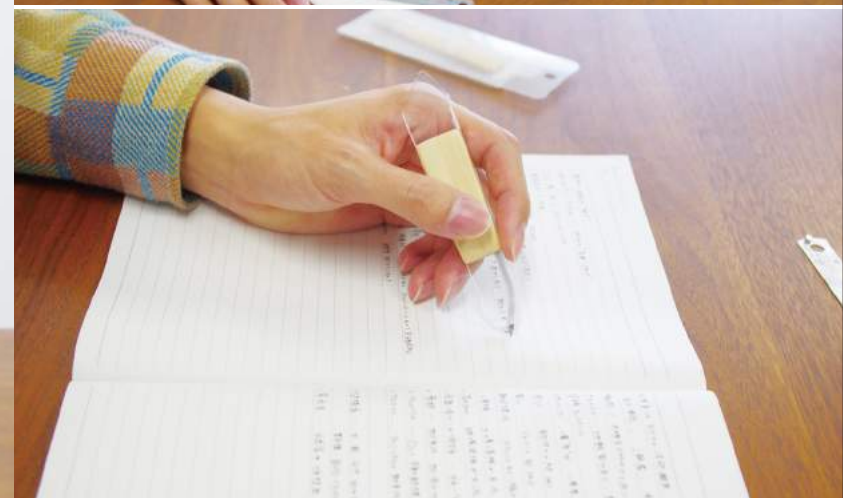
視界が良い



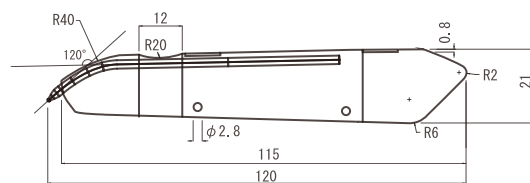
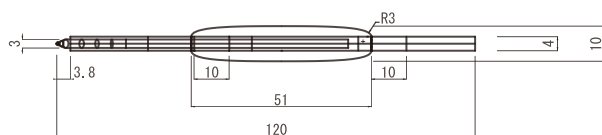
負担の少ない姿勢

VIEW

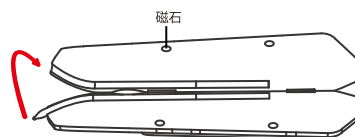
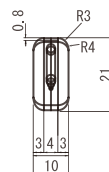
美しく負担の少ない姿勢へ



DRAWING



素材
 ボディ : アクリル
 グリップ : 檜
 芯 : PP
 接合部材 : PP



上面のポリプロピレンの接合部がヒンジとなることにより開閉でき、芯の取り替えが可能である。

芯の交換時以外はアクリル内に埋め込まれている磁石によって閉じられている。